

# 2009 フットフットマガジン vol.28

## 春に「SAKURA」咲き、復活の優勝を飾る！



2008年シーズン総合優勝を飾ったWENSIRI 1024に、記念の楯の授与式も行われた。今シーズンの活躍も期待される。



SAKURAが復活の勝利。しかし桜も見納め？  
ディビジョン2は、エスポルチ復活！

ディビジョン1では、「うたまる」と「SAKURA」の優勝争いとなった第4回大会。

直接対決では、1勝1敗と互いに譲らなかつたが、チーム力を上げてきた「たま俱樂部」の粘りにあつた「うたまる」が、2勝1分けの勝ち点7。

一方「SAKURA」は、3勝1敗の勝ち点9を積み上げ、ライバル対決に終止符を打つた。

また、5チームから1枠のみの昇格という狭き門を争つたディビジョン2は、「エスポルチ」が4戦全勝で優勝。

ディビジョン1への挑戦権を得た。

5月16日に開幕を迎える第5回大会では、ディビジョン1で優勝を決めた「SAKURA」が、チーム体制の見直しも噂され、注目されている。

また、ディビジョン2では、積極的な選手の入替えを図っている「WENSIRI1024」や、2位と惜しくも昇格を逃した「FCマルスロイ」も、虎視眈々と昇格を狙っている。また、「ポアソルチ」、「トルシーダ」も敗れはしているが、惜しい試合が続いており、悔れない存在に。ここに降格とはなつたが着実に力をつけている「たま俱樂部」も入る。

次回大会は、昇格を賭け、まれに見る激戦が予想されるディビジョン2からも目が離せない。

ついに外サッカーの季節ですが...フットサルでもお待ちしております！